平成３０年２月１９日

第５学年保護者の皆様

利府町立菅谷台小学校
校長　内海　喜久子

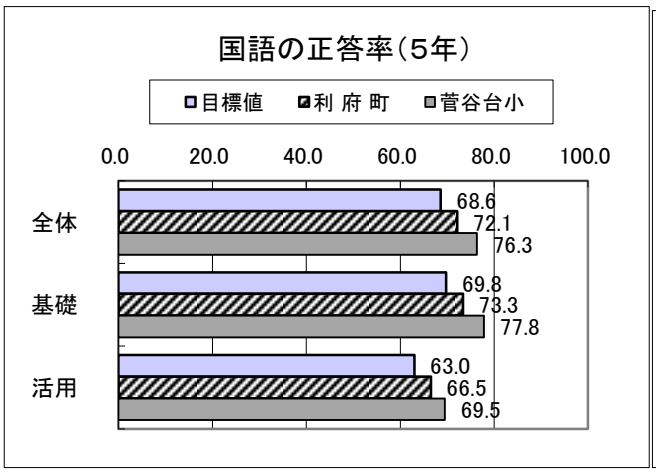
２９年度　標準学力調査の結果とこれからの取組（５学年）

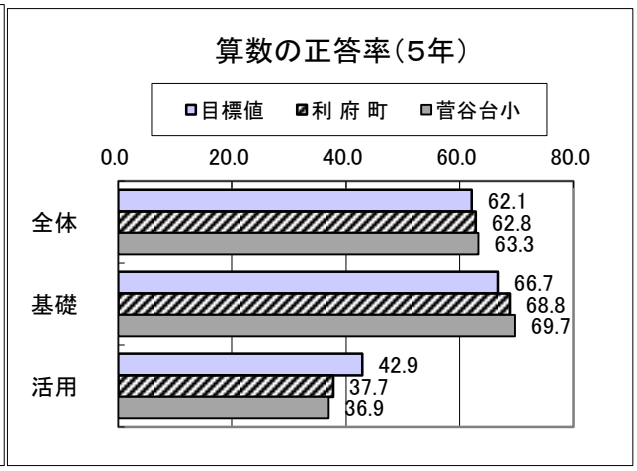
２学期末に行われた標準学力検査の結果と今後の取組についてお知らせいたします。また，児童には一人一人に検査の結果と学習のポイントが書かれた個人カードを配付いたしました。ご家庭でも学習への取り組み方等についてお子さんと話し合い，励ましの言葉をかけていただければと思います。

尚，試験用紙の配布は町外に未実施の学校があるため，３月１２日以降にいたします。

学年全体の結果から

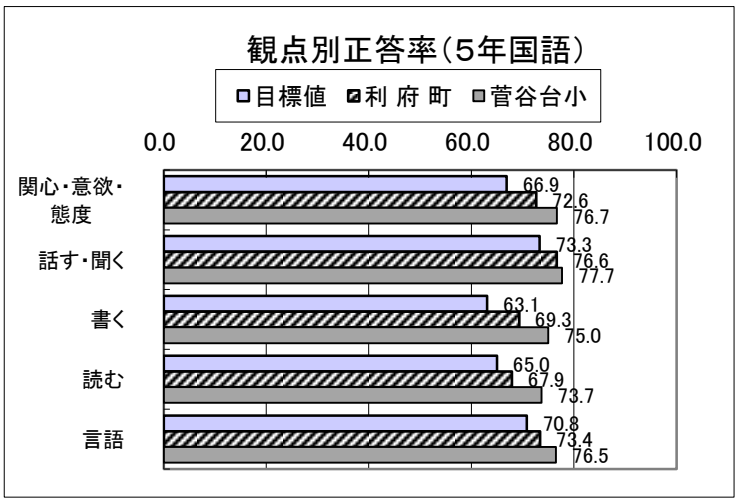
目標値とは，データに基づいてこの数値まで到達してほしいラインを表したものです。実際の正答率とは異なりますが，およそ全国平均の数値と近いもので，結果を比較する目安となる数値です。





- 国語については，全体で 7.7 ポイント，基礎で 8.0 ポイント，活用で 6.5 ポイント目標値を上回り，学習内容が身に付いていることが分かりました。
- 算数については，全体で 1.2 ポイント，基礎で 3 ポイント上回り，学習内容は身に付いていますが，活用では 6 ポイント目標値を下回り，活用力が劣ることが分かりました。

【国　語】　◎　よくできていた点　●　課題としてあげられる点



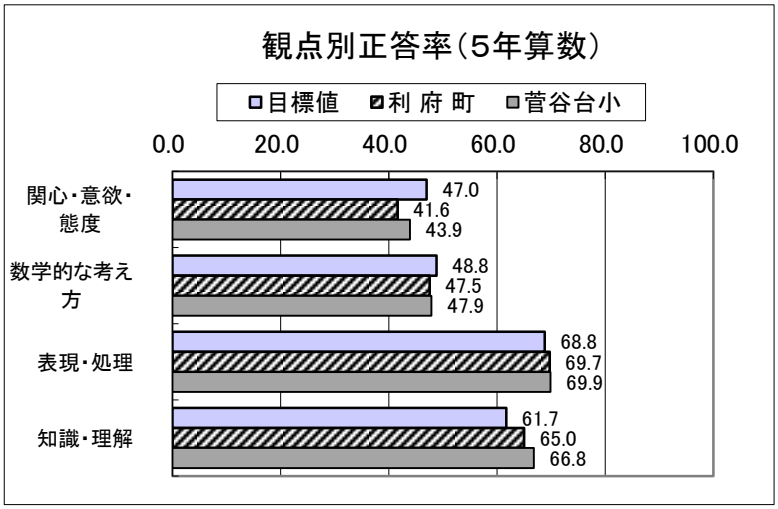
◎　話し手の意図や話し方の工夫を考えながら内容を聞く問題の正答率が高くなっています。

◎　条件指定の作文を書く問題の正答率が高くなっています。

●　修飾語を見つける問題の正答率が低くなっています。

●　前学年までの漢字を書く問題で正答率が低くなっています。

【算　数】　　◎　よくできていた点　　●　課題としてあげられる点



◎　小数のかけ算やわり算，分数のたし算やひき算の式を選んだり立式したりする問題の正答率が高くなっています。

◎　合同な図形を作図したり作図するための条件を選んだりする問題の正答率が高くなっています。

●　小数のかけ算・わり算の計算問題の正答率が低くなっています。

●　文章問題に合った図や式を選ぶ問題の正答率が低くなっています。

今後の取組

☆　国語の言葉の学習については，修飾語の働きや使い方を確認し，練習問題に取り組ませながら定着を図っていきます。

　前学年まで学習した漢字については，家庭学習などで繰り返し練習したり，普段から既習の漢字を文中に使うことを意識して書かせたりしながら定着を図っていきます。

☆　算数では，宿題プリントやスキルタイムを活用して，小数のかけ算・わり算の問題に多く取り組ませ，練習を繰り返して定着を図っていきます。特に小数点の打ち間違いをなくすように，見直しすることを意識させていきます。

　文章問題では，図や数直線を使って正しく立式ができるよう，繰り返し練習していきます。

個人票『あなたの結果』の見方

①　**教科正答率（%）**

　すべて正解の場合は１００．０%になります。あなたの欄のお子さんの数値と目標値（到達してほしい数値）を比較しておおよその目安としてください。

　右側の児童のみなさんへの文章をお子さんと一緒に読んでみてください。

②　**内容別の正答率**

　国語と算数それぞれの問題の内容別にお子さんの正答率を表しています。評価は目標値との比較により，３段階で表されています。特に▲だった内容が目標値を下回っていることを表します。

　表の下にはお子さんへのアドバイスが記述されています。自主学習に取り組む際の参考にしてください。

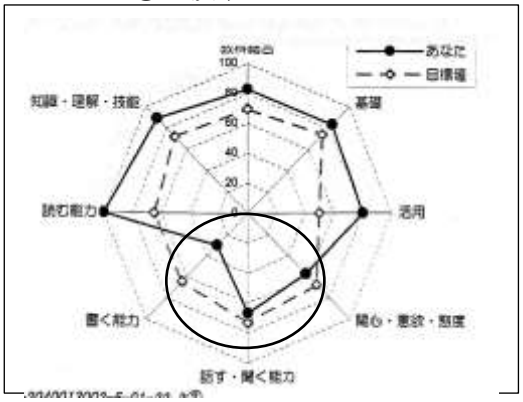
（例）　　小学校１年　さんすう

問題の内容	正答率（%）		評価
	あなた	目標値	
２０までのかず	８０．０	８２．５	○
たしざん	８７．５	７７．９	◎
ひきざん	６５．４	８１．４	▲
総　合	７８．５	７９．５	○

▲の評価であるひき算の学習が目標値を下回っていることがわかります。

※詳しくは，個人票の裏面をご覧ください。

③　領域別のグラフ



『目標値』より内側の値（○の中の部分）は目標に届かなかったことを表します。